

三島南高校 部活動ガイドライン

1 教育目標の位置付け

教 育 目 標	校訓「自覚」のもと、課題発見する力（知）、他者と連携・協力する力（仁）、課題解決に向けて行動する力（勇）を身に付け、主体的に学んで自らの人生を切り拓くとともに、地域に貢献する人材を育成する。
目 標 具 現 化 の 柱	特別活動や部活動を通して、心身ともに健康で人間性・社会性が豊かな生徒を育成する。

2 部活動の活動方針

区 分	目 標
活動内容と 具体的取組	○平日片付けを含め原則午後7時30分の完全下校とする。 ○週休日の活動時間は、合理的かつ効率的・効果的に行い、競技の特性に応じて適正な時間となるように配慮する。 ○週に1日以上は休みを取ることに心掛ける。なお、ハイシーズンに多めに活動した場合は、オフシーズンに休む。 ○年間100日程度の休養日を設けるように努める。 ○年間活動計画、月間活動計画を作成し生徒へ配布する。 ○定期テスト前1週間前から活動を自粛する。 （テスト期間部活動承諾書を作成し保護者の許可をもらい活動する場合がある。但し、1時間未満の活動は承諾書を必要としない。）

3 指導者研修

区 分	実施時期	研修内容
部 活 動 顧 問	5月中旬（職員会議後） 9月中旬（職員会議後）	熱中症対策、AED利用研修 体罰根絶について
外 部 指 導 者	○部活動指導員 4月（校内） 6月下旬（県主催）	部活動の意義、指導の在り方

（担当 教頭）